

授 業 の 明 細

具体的な行動達成目標

下記のテーマより半年間、実験・実習に取り組む。指導教員と相談しながら、実験・実習を遂行するために必要な知識を獲得していき、実験・実習計画も自ら立案できるようになる。得られた実験・実習結果を解析し、報告できるようになる。半年間の実験・実習成果を報告書に纏めることができる。

	教員	研究テーマ
	吉田 政司	(1) 走査型電子顕微鏡による金属表面の観察
	藤田 和孝	(1) 走査型電子顕微鏡による破面観察と破壊機構の検討 (2) レーザー顕微鏡による3D観察と測定
	藤田 活秀	(1) MATLABによる振動試験のデータ解析
	南野 郁夫	(1) 太陽光発電実験システムの発電効率の計測 (2) 太陽光発電実験システムのホットスポットの観察
	後藤 実	(1) 顕微鏡による摩擦面解析 (2) 摩擦・摩耗試験
	徳永 敦士	(1) ヒートパイプの製作とその性能評価 (2) 分子動力学法のプログラム構築
	内堀 晃彦	(1) 空気圧マニピュレータの製作 (2) 遠隔操作ロボットの製作
	一田 啓介	(1) C言語による物体制御
	新田 悠二	(1) 天然繊維の断面観察および断面積評価
総 授 業 時 間 数		60 時間